

SWEST18 アンケート集計結果 回答数 98名(配布数 166枚)

1. SWEST 全体についてのご感想

1.1 参加していかがでしたか

a. 満足	5 9
b. まあまあ満足	3 3
c. ふつう	4
d. 今一つ	1
e. 不満足	0

1.2 SWESTの何に一番満足されましたか

a. 基調講演	2 2
b. プログラム	1 6 (S1d, S2a, S2c:3票, S3a, S3b, S4c, S5a, S5c)
c. ポスター発表	1 3
d. 参加者間の交流	5 0
e. その他	1

1.3 SWEST の開催をお知りになったきっかけは

a. メーリングリスト	1 1 (Toppers:2票, swest-discuss : 3票)
b. 実行委員から直接	2 6
c. 上司、同僚からの紹介	4 3
d. その他	1 5

その他の内訳

Enpitから、大学、教授から、毎年参加、J enpit)

1.4 SWEST の参加目的をお教えてください（複数回答可）

a. 人（産学、産産）との交流	4 7
b. 自己啓発	3 1
c. 議論等の情報交換	3 4
d. 情報収集	4 1
e. 成果発表	1 5
f. その他	4 (enpit, 若手を連れ出す, ポスター発表)

1.5各セッションの発表資料をPDFで先行公開いたしました、利用されましたか

a. 利用した	6 1
b. 利用していない	3 1

1.6 予稿集及びポジションペーパーの電子化を行いました、不都合はありましたか

a. ある	3
b. ない	9 1

aの理由

・紙の方が交流しやすい、パラパラと見れるから

1.7 FlashAirによる予稿集・ポジションペーパーのダウンロードポイントを会場に設置しましたが、利用されましたか？

a. 利用した	1 8
b. 利用していない	5 8
c. 事前にダウンロードしていた	1 5
d. 存在を知らなかった	2
他・使えなかった	1

1.8 SWESTの歩き方を配付しましたが、ご覧になられましたか

a. 見た	9 4
b. 見ていない	1

意見：便利でした（5票）、次の行動を決めるのに助かった

参考になった、迷子にならずよかった、プログラム等役に立った、地図が少し見にくい、コンパクトで持ちやすい・見やすい・読みやすい（9票）、地図がわかりやすくてよい（2票）
SIGEMBの発表時間が必要、HPのPDFに問題あり。印刷すると使いづらい、集合時間の記載が欲

しい、場所ごとのイベント一覧があるとよい、クリアファイルにしてみませんか。@80円くらいです、スケジュールがわかりにくい

- 1.9 SWESTの参加費はいかがでしたか。
- | | |
|-------|-----|
| a. 適当 | 7 6 |
| b. 高い | 9 |
| c. 安い | 5 |

- 1.10 SWEST参加費の負担はどなたでしょうか？
- | | |
|-----------|-----|
| a. 所属組織負担 | 8 2 |
| b. 自己負担 | 1 0 |

- 1.11 SWEST会場および地域はいかがでしたか。
- | | |
|-----------|-----------|
| a. 満足 | 6 4 |
| b. まあまあ満足 | 2 4 |
| c. ふつう | 6 |
| d. 今一つ | 3 アクセスが不便 |
| e. 不満足 | 0 |

意見：リラックスできた、温泉最高、講義などに集中できる環境、水明館に泊まれた（設備、雰囲気良い）、少し遠い、食べ物が美味しい、会場が広くてよい、自然豊かでテンションがあがった

- 1.12 今回はタイムテーブルの見直しによりセッション間の休憩時間を20分としたがいかがでしたか・
- | | | |
|-----------|-----|----------------------|
| a. 満足 | 2 8 | リフレッシュできた |
| b. まあまあ満足 | 1 8 | 急いで移動しなくてすんだ |
| c. ふつう | 2 7 | 10分しかなかったと思う、どこが20分？ |
| d. 今一つ | 5 | 歩き方の表記は10分でした |
| e. 不満足 | 0 | |

意見：1日目が長い。2日目は適当、少しスケジュールが過密でしんどい

- 1.13 情報処理学会組込みシステム研究会（SIGEMB）の研究発表会と同時開催でしたが、いかがでした？
- | | | |
|-----------|-----|--|
| a. 満足 | 1 2 | 聴講者が多く良かった |
| b. まあまあ満足 | 1 0 | |
| c. ふつう | 5 6 | 複数発表があっても良いなと思った、内容に興味があったがSWEST, LEDを楽しんでしまった/普段参加できない研究発表会を見れたので良かった |
| d. 今一つ | 6 | 行く時間がなかった。見ていない |
| e. 不満足 | 0 | |

- 1.14 FacebookのSWESTコミュニティにて、開催前よりご案内を投稿しましたが、みられましたか
- | | |
|------------------|-----|
| a. 閲覧した | 1 7 |
| b. いいね！した | 5 |
| 勝手にc. 知らない、していない | 1 1 |

- 1.15 Facebookの活用方法についてのご意見
最近つかっていません

2. ポジションペーパーについて

2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか

- | | |
|--------|------------------|
| a. はい | 4 2 |
| b. いいえ | 4 4 |
| c. その他 | 5 実際に役に立ったかという微妙 |

2.2 ポジションペーパーをPDFで先行公開いたしました、利用されましたか

- | | |
|------------|-----|
| a. 利用した | 4 8 |
| b. 利用していない | 4 5 |

2.3 ポジションペーパーの活用方法についてご意見

意見：ポジションペーパーが素敵だと思った人と対面で会話できる方法を考えたいです
部屋割りの名前の横にQRコードをつけてリンクできるとよい
同室の人と話し始めのきっかけになってとてもよかった
全員分読むのは無理
現状、活用の仕方がわからないのでは？
話したい人が明確になってよかった
自身の参加意義の確認のため
一括ダウンロードだとタイトルがわからない

3. プレゼンセッションについて

3.1 プレゼンセッション（ポスター発表・自由工作発表）はいかがでしたか

- | | |
|-----------|----|
| a. 大変良かった | 27 |
| b. 良かった | 51 |
| c. ふつう | 12 |
| d. 今一つ | 2 |
| e. 不満足 | |

意見a：大学生の新鮮な話がきけたのでよかった
様々な考え方が勉強になった
全く知らない分野で発表者から説明をうけられた
自分と似た分野で、且つ知らない研究と出会えた
大学での研究内容がわかってよかった
様々な人と交流出来た為
b：様々な情報を得られた
意外と時間がなかった、話をした内容は満足
議論のきっかけになりました
c：ほかのプレゼンがみれなかった

3.2 今回よりプレゼンセッションにて自由工作部門を新設しましたが、いかがでしたか

- | | |
|-----------|----|
| a. 大変良かった | 25 |
| b. 良かった | 53 |
| c. ふつう | 12 |
| d. 今一つ | 2 |
| e. 不満足 | 0 |

意見a：本気度が伝わってきた
具体的な動くものが見れるのが良い
刺激になった
b：レゴのトイレが面白かった
作っている本人が楽しそうなのが良い
見て楽しい
熱意が伝わる物が多かった
紙のみの展示と実物がありメリハリがついていた
単純にすごいと思った
c：しっかり見れなかった
レイアウト的にはみにくかった

3.3 プレゼンセッションの冒頭にてショートプレゼンを実施しましたが、いかがでしたか

- | | |
|-----------|----|
| a. 大変良かった | 23 |
| b. 良かった | 41 |
| c. ふつう | 18 |
| d. 今一つ | 10 |
| e. 不満足 | |

意見a：ショートプレゼンだけでも見たいセッションを選べた
b：内容が分かった
できれば1分欲しかった
どれがどのポスターか分らなかった
内容がわかった、概要がわかりイメージしやすかった

- c: 概要は何となく伝わった
やはり説明がなかった
- d: 時間が短くよくわからなかった
結局内容がわからなかった
グダグダしすぎる
発表する内容がわかりにくかった

3.4 プレゼンセッションの時間は適切でしたか

- a. 長い 1 1 (希望1.5時間、20分)
- b. 適切 7 4
- c. 短い 7 (3時間)

意見b: 貴重な話が聞けた
アジャイル開発の苦労話が聞けた

3.5 プレゼンセッションと同時にLED-Camp3成果発表会を開催したがご覧になられたか?

- a. 大変良かった 8
- b. 良かった 1 9
- c. ふつう 1 4
- d. 今一つ 5
- e. 不満足 0
- f. 見ていない 3 1
- g. どこでやっているかわからなかった 4

意見b: 若い技術者の知れて刺激になった
件数が多くなり見れなかった
少々みにくかった、端の方だったので
プレゼンと同じ場がよかった
d: プレゼンの練習をしたほうがよかも
f: ほかにみたいものがあった
展示説明で時間が長かった
競技の説明が欲しかった
プレゼンにかかわっている間に終わってしまった
行く時間がない

3.6 プレゼンセッションについてご意見

いろいろな情報があり面白かった
Led-Campの発表を別にした方が良い
場所の案内があるとよかった、迷うことがあった
人気が集まるので小時間でもある程度まんべんなく見られる配慮があった方が良いかもしれない

4. 各セッションの感想

4.2 次回以降、参加したいセッションテーマがありましたらお聞かせください

- ・モデルベース
- ・AUTOSAR
- ・「エンジニアのための傾聴スキル」を聞けなかった、教育や人間関係の話はいろいろな人に受講させたい
- ・新しい技術に触れられると良い
- ・AUTOSARの課題, Adaptiveの状況を共有する場があれば是非
- ・ダイナミックマップも是非
- ・形式手法
- ・モデリング
- ・TOPPERS
- ・酒井さんの傾聴スキルのセッションやPSoCボードを用いたセッションなど今回参加できなかったセッション
- ・組込みセキュリティ
- ・AI ・開発文書 ・DeepLearning
- ・Mathlabを用いた組込み開発事例をあらためて聴きたい

4.1各セッションの感想

a満足 bまあまあ満足 cふつう d今1つ e不満足

セッション名	a	b	c	d	e
基調講演 『二輪車情報学 Bikeinformatics ～自動二輪車によるセンシングデータの収集基盤の構築と課題～』	4 6	2 0	8		
s1a 『IoTLT@SWEST ~IoT/組込み作品お披露目ライトニングトーク~』	2 0	6	9	1	
S1-b 『開発文書の品質を高める一つの道：人の身になる』	1 3	6	9		
S1-c 『ベストポスター賞への道 ~学生・エンジニアのためのプレゼン設計の基本~』	3	1	2		
S1-d 『エンジニアのための傾聴スキル ~やる気を促す対話法~』	7	4	1	1	
S2-a 『組込み/自動車セキュリティ研究の最前線- チュートリアル編』	2 2	7	3	1	
S2-b 『オープンソースを使ったドローンの自律制御ソフトウェア技術』	6	1 0	1 1	1	
S2-c 『我々エンジニアが『イノベーション』を起こすには…』	1 5	6	1		
S2-d 『教育をソフトウェア開発実務に実装せよ!』	1	4	3		
S3-a 『組込み/自動車セキュリティ研究の最前線- パネル編』	1 9	9	3		
S3-b 『ロボットが持つ社会性』	1 9	1 6	7	1	
S3-c 『確率論及統計論 輪講』	1			3	
S3-d 『教育をソフトウェア開発実務に実装せよ!』	1	2			
S4-a 『【演習で学ぶ!】C言語に潜むリスクと、MISRA Cの有効性』	6	7	3	3	
S4-b 『IoR (Internet of Robot) : ネットワークにつながるサービスロボットの可能性-』	9	1 0	1 0	2	
S4-c 『技術者はまず人間だってことを忘れちゃいけないか!?!』	4	1			
S4-d 『PSoC ボードで BLE 実験♪ ~ウェアラブルシステム編~』	7	7	4	1	
S5-a 『技術者が知っておきたい Deep Learning の基礎と組込みでの利用』	3 1	2 2	4		
S5-b 『ソフトウェア開発のモデリングはどう進化したら効果的なのか?』	6	2	4		
S5-c 『技術者はまず人間だってことを忘れちゃいけないか!?!』	4	1			
S5-d 『PSoC ボードで簡単プロトタイプ~一瞬で組込みソフト開発~』	8	4			

基調講演

『二輪車情報学 Bikeinformatics』

満足の理由

- ・4輪ではなく2輪でおこなうことの有効性を知ることができた
- ・説明の仕方が良かった
- ・二輪データをどう使うかなど、今後の新しいサービス等の可能性もありそう
- ・いろいろな課題を乗り越えながら進んでいく様子が分かって面白かった
- ・ニッチな分野だがバイク愛が伝わってきて良かった
- ・面白い着目点で参考になりました
- ・収集したデータの利用方法が特殊で考えの幅が広がった

まあ満足の理由

- ・二輪に詳しくないので知見が広がった

普通の理由

- ・新鮮だった
- ・二輪車に興味がない
- ・夢が大きかったため

S1-a 『IoTLT@SWEST ~IoT/組込み作品お披露目ライトニングトーク』

満足の理由

- ・様々な作品をみることができ、楽しかった
- ・自分の研究と関連していてよかった
- ・IoT/組込み作品を紹介いただきインスピレーションを与えてもらった上、活発な意見交換ができた
- ・酔いすぎて途中からあまり覚えていないが、楽しかった

普通の理由

- ・時間がかかりすぎている

S1-b 『開発文書の品質を高める一つの道：人の身になる』

満足の原因

- ・楽しく議論できた
- ・参加者と議論できたのが良かったです
- ・お酒もありなごやかに議論できた
- ・他社の方の困りごとなど、生の声がきけた
- ・文書の重要性を知れた
- ・同席の方にいろいろと助言いただき、すぐくためになった

S1-d 『エンジニアのための傾聴スキル ～やる気を促す対話法～』

満足の原因

- ・気づかずに継続トークをしていた等、気付かされることが多くよかった
- ・文章でのやりとりの難しさを実感できた

S2-a 『組み込み／自動車セキュリティ研究の最前線- チュートリアル編』

満足の原因

- ・今後もセキュリティは続けて欲しい
- ・自動車セキュリティの最前線を知れた
- ・セキュリティの現状が良く分かりました
- ・自動車についてのセキュリティについて為になりました

S2-b 『オープンソースを使ったドローンの自律制御ソフトウェア技術』

満足の原因

- ・ドローンの制御や自作ドローンについてなど技術的に細かく説明されていてとても良かった

まあ満足の原因

- ・ドローンのビジネスについて話が聞けてよかった。また4つの分類もわかり良かった
- ハードの話も聞ければよかった

S2-c 『我々エンジニアが『イノベーション』を起こすには…』

満足の原因

- ・イノベーションを起こすための高度な手法を学ぶことができた
- ・イノベーションのことが詳しく分かった
- ・ToCの新たな活用に更なる可能性を感じた、さっそく活用する予定
- ・会社がToCを取り込む前のため、興味深く聴かせていただきました

まあ満足の原因

- ・ToCを知れた
- ・話がうまく、聞きやすかった

S2-d 『教育をソフトウェア開発実務に実装せよ！』

満足の原因

- ・参加者と議論できてよかった

S3-a 『組み込み／自動車セキュリティ研究の最前線- パネル編』

満足の原因

- ・今後もセキュリティは続けて欲しい
- ・自動車セキュリティの最前線を知れた 2件
- ・話が面白かった
- ・

まあ満足の原因

- ・生の声を聴く貴重な機会でした

S3-b 『ロボットが持つ社会性』

満足の原因

- ・エモーショナルは内容で珍しく感じたがある意味で際立っていた

- ・ロボットと人間のかかわり方がよくわかった
- ・変わった内容で面白かった
- ・今までになかった視点での話がきけた
- ・最高でした
- ・話が面白かった

まあ満足の原因

- ・興味深い話だった
- ・数少ないロボットと生活をされている方の話をきけてよかった

今一つの理由

- ・人間的過ぎた
- ・普段と違う視点で考えられた

S3-c 『確率論及統計論 輪講』

満足の原因

- ・確率や統計の使い方や見方を学ぶことができた

S3-d 『教育をソフトウェア開発実務に実装せよ！』

満足の原因

- ・参加者と議論ができてよかった

S4-b 『IoR (Internet of Robot) : ネットワークにつながるサービスロボットの可能性-』

満足の原因

- ・ロボットをそのように使用するか学ぶことができた

まあ満足の原因

- ・IoTとの違いがわかってよかった

普通の原因

- ・若干内容を詰め込みすぎているように感じました
- ・ロボットの可能性を知ることができた
- ・ZoRというシステムの重要性を勉強することができた

今一つの理由

- ・一般的な内容が多く、面白さを感じなかった。もう少し方向性を具体的にしてほしいと思う

S4-c 『技術者はまず人間だってことを忘れちゃいけないか!?!』

満足の原因

- ・直面している課題にマッチした
- ・自己の性格の把握ができ、仕事で人間関係につなげられると感じた
- ・ワークが楽しいもので組んでくれたチームも良かった

S4-d 『PSoC ボードで BLE 実験♪ ~ウェアラブルシステム編~』

普通の原因

- ・実習のようなものがあると面白いのではと感じた

今一つの理由

- ・名前から昨年同様に体験かと思ったので、ギャップがあった

S5-a 『技術者が知っておきたいDeep Learningの基礎と組み込みでの利用』

満足の原因

- ・大変難しかったが様々な機械学習なども学ぶことができた
- ・興味があり知識がなかったため参加しましたがおおまかではあるが要点を知ることができた
- ・DLの事例を知ることができた

まあ満足の原因

- ・ディープラーニングの内容が面白かった
- ・Deep Learningが重要であることがとてもわかった

S5-b 『ソフトウェア開発のモデリングはどう進化したら効果的なのか?』

普通の原因

- ・若干内容を詰め込みすぎているように感じました

S5-c 『技術者はまず人間だっことを忘れちゃいけないか!?!』

満足の原因

- ・直面している課題にマッチした
- ・自己の性格の把握ができ、仕事で人間関係につながれると感じた

5. その他

5.1 あなたの職種についてお聞かせください。

- | | |
|-----------------|----|
| a. 経営者 | 0 |
| b. 管理者 | 4 |
| c. 大学教育関係者 | 4 |
| d. 開発プロジェクトリーダー | 5 |
| e. システム設計 | 3 |
| f. ハードウェア設計・開発 | 2 |
| g. LSI設計・開発 | 1 |
| h. ソフトウェア設計・開発 | 39 |
| i. 生産管理 | 0 |
| j. 商品企画 | 1 |
| k. 研究職 | 4 |
| l. 学生 | 28 |
| m. その他 | 5 |

その他の内訳

ソリューションの企画、検討・品質保証・組織開発コンサルタント

5.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

- | | |
|--------------|----|
| a. パソコン・周辺機器 | 0 |
| b. AV機器 | 4 |
| c. 娯楽・教育機器 | 1 |
| d. 個人用情報端末機器 | 0 |
| e. 家電機器 | 1 |
| f. OA機器 | 4 |
| g. 通信用情報端末機器 | 8 |
| h. 設備機器 | 6 |
| i. 自動車・運輸機器 | 18 |
| j. FA機器 | 5 |
| k. 医療機器 | 1 |
| l. 基本ソフトウェア | 12 |
| m. 開発ツール関連 | 1 |
| n. その他 | 4 |

その他の内訳

通信機器など・システムズエンジニアリング・PLSN

5.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

- | | |
|----------|----|
| a. 18～24 | 31 |
| b. 25～29 | 9 |
| c. 30～34 | 17 |
| d. 35～39 | 13 |
| e. 40～44 | 7 |
| f. 45～49 | 7 |
| g. 50～54 | 7 |
| h. 55～59 | 2 |
| i. 60以上 | 1 |

5.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

- | | |
|-----------|----|
| a. 2年未満 | 38 |
| b. 2～4年 | 16 |
| c. 5～9年 | 12 |
| d. 10～14年 | 14 |
| e. 15～19年 | 2 |

f. 20~24年	2
g. 25~29年	4
h. 30~34年	4
i. 35~39年	1
j. 40年以上	1